めに言があった。

~ All for one. One for all. ~

まれている。言は神であった。この言は初めに神と共にあった。すべてのものは、これによってできた。できたもれによってできた。できたもののうち、一つとしてこれによっないものはなかった。光はやみの中に輝いている。そして、やみはこれに勝たなかった。 キャみはこれに勝たなかった。 コハネによる福音書

章

~ 五節

光の家

2011.1.1

LIGHT HOUSE WITH THE BLIND

視覚障害者総合福祉施設 東京光の家会報

一161号一

2011年1月1日発行



~地域社会に感謝と積極的な交流を~

新年あけまして おめでとうございます

平成二三年 元旦

拶とさせて頂きます。たくお願い申し上げ、

変わらずのご指導ご鞭撻を賜り

何卆この一年も旧年同様に相

懸命にあたる所存です。

社会福祉法人・東京光の家

思いで一杯です。

としてもそのように実行したい はり一生懸命生きたく願い、何

るのか、私が如き者に正確に予

事に奪われ、夢や抱負を情熱を

私どものような一民間施設、

福祉施設を巡る状況はどうな

*頭言今年はこんな気持ちで生きたい

社会福祉法人東京光の家

田 中 亮 治



ると言われます。どの道、楽な

れでも何となく厳しいものがあ 言する力などありませんが、そ

を成し、一生懸命生きることが ありました。ただ、多くの方々 のご支援のおかげで、為すべき あり、谷あり、晴天あり、嵐も ます。昨年は例年のとおり、山 事と存じ、心より慶賀申し上げ 皆様には佳きお年をお迎えの

です。新しい年を迎えた今、や できました。これだけで大満足 懸命に誠実に歩む以外にないか

務めのせわしさに、心があらぬ うことわざを学んだことがありかつて、「神が夢を創る」とい ガをして進む道を失うことがあ と思います。狭い道ですから、 でありたいものです。 夢の実現にむかって努力する年 ですから。それでも、夢を語り るかも知れません。これが人生 り、こっちに押され、時にはケ もしかしたら、あっちにぶつか ます。しかし、昨今はこの世の

ているようです。あまり好まし もって語ることを忘れてしまっ い精神状態ではないようです。

楽しく豊かなものにするべく、 ますが、利用者の方々の生活を 反省しています。 る」姿勢を無くした感じでした。 した。まさに、「落ち着いて生き 様々な行事等に追いまくられま したり、更に例年の事ではあり (間もなく完成の予定)を計画 た。創立九十周年記念誌の発行 て、とても目まぐるしい年でし 中は、私ども東京光の家にとっ 振り返ってみましたら、 旧年

を注意深く、脇目も振らず一生 しかないでしょう。この狭い道 これを乗り越える道は狭い道で 道などどこにも無いのであれば、

るからです。 にしても真剣にあたる、これだ するのが、基本の基本だと信じ 生きる、真面目に誠実に仕事を 状況であれ、まず、一生懸命に けでも大きな感動です。どんな んな一生懸命でした。何をする と紆余曲折はあったものの、み それでも、施設全体は、色々

報 五 言

、白鵬、六九連勝の記録は 、酷暑の後に心地良き秋。 ない。今後も応援したい。 大なり。 地創造の神の愛の営みは偉 に変わらぬ自然の営み。天 その後に酷寒の冬か。永遠 な横綱であることに間違い 越えられなかったが、立派

、わが法人も九○周年が過 ったか、これを忘れては不 方々に支えられた九○年だ 謝あるのみ。如何に多くの ねようとしている。ただ感 ぎ、今、新しき第一歩を重

、今年こそは、といつも思 、あの人、この人の健康と う。二〇一一年、佳き年で ある事を祈る年でありた 幸福を祈り、世界が平和で あるよう祈るのみ。

もって一生懸命にあたることが、 ことなく、愚直のように誠実を とっては、与えられた社会的責 生き抜く唯一の道かと存じてい 務に対し、せめて右顧左眄する 経営基盤の極めて弱い事業体に

(3)

こんな思いの中で一年を振

はこんな年でありたい。神を信 ようとしています。「今年こそ り返り、やがて新しい年を迎え

すれば、容易に見出せないが、

ない自然の中で育ちました。従

て、あえて自分の長所を探すと

を迎えました。でも、それでも、 そのご家族の皆さんに申し訳な 施設をつくりたい」等々と毎年 じ、神様の御導きによって、こ |一生懸命に生きて、夢を実現し 年も又、そんな思いの中で新年 く感じているのが実態です。今 能力の無さを利用者の皆さんに、 くあれど、その思いを実現する 念です。このように、思いは多 てしまうのです。口惜しい、残 でも、いつも中途半端で終わっ のように新年の夢を画くのです。 んな夢を実現したい。理想的な 思っています。とにかく、今年 思っています。これが田舎出身 も一生懸命に生きる年でありた で、共に生活できるのを誇りに 私は愚直に一生懸命に生きてい ます。でも、それでいいのです。 ですから、時には人に軽視され みっともない生き方です。愚直 る生き方は似合いません。いや、 者の生き様でしょう。何事も飾 れは、「愚直のように……」だと いだけです。 る東京光の家の利用者が大好き つだけあるかも知れません。そ

よう」と心に決めました。

取り柄もないままに育った人間 ます。自分の育った環境からみ に終わりたくない、と思ってい です。でも、取り柄のないまま 貧しい農家の出身者です。何の て、すべてにおいて飾る必要の 東北のある県の本当に



ます。 明けましておめでとうござい

しまる思いでおります。 ことと存じます。私も身がひき さて、私も「東京光の家」に 皆様お元気で新年をお迎えの

護師の方や各施設の職員のご協 きました。当初は右も左もわか りませんでしたが、医務課の看 の健康を第一に考えて勤務して 園の利用者の皆様と職員の皆様 ました。神愛園、新生園、栄光 く様になってから三年半が経ち

光の家とともに

東京光の家 嘱託医

石 塚 康

顔とお名前がわかるようになり

産業医として勤務させていただ にされており、その表情を見た 活訓練、作業訓練を受けながら 秋バンドのコンサート、バザー、 色々なイベントがあります。 も純粋なのだなといつも感心し ではありません。色々な障害を た時にも必ず元気な声で返事を 思った事等を書いてみたいと思 ました。この三年半で感じた事、 行事にむけての練習を一生懸命 運動会、クリスマス等です。生 泊旅行、競技大会、夏祭り、正 ております。また光の家では お持ちになっていますが、とて れませんがなかなか出来ること す。医務室や廊下等ですれ違っ の方々の明るさ、礼儀正しさで してくれます。些細な事かもし います。まず思った事は利用者

時は私の方が逆に元気をもらっ

力で最近はほとんどの利用者の

れからの季節は特に感染症に注 団生活をされていますので、

す。

(嘱託医・産業医



います。

もらうのが有効です。

すが、脱水症にならない様にす 時もあります。 す。下痢は一日に一〇回以上の とノロウィルス感染症です。 す。その代表がインフルエンザ ることが一番です。点滴をして 出ないようです。次に対処方で 吐き気、嘔吐、 おきましょう。まず症状ですが 充分な注意が必要です。簡単に ウィルスは冬から春の時期には ほど心配いりませんが、 ワクチン接種をしているのでさ ンフルエンザの方は去年の秋に 症状と対処方のおさらいをして 水様性の下痢で あまり高い熱は

ります。

を過ごせる事に幸せを感じてお

かって進む姿にも感銘を受けて 方が理念を持って同じ目標に向

私も微力ながら同じ時間

るものと確信しております。 ト教精神に基づいたお導きによ

田中理事長を先頭に職員の

た気がします。

これらはキリス

意することが必要になってきま

て頂きます。

利用者の方々は集

次に健康面について述べさせ

うがいと手洗いです。インフル 物や下痢便の消毒には次亜塩素 に心がけてください。手洗いは 活はやめて充分な睡眠をとる様 エンザも同様です。不規則な生 がありますが、最も重要な事は に強いので予防は難しいところ 石鹸を使用してください。嘔吐 人から人への感染力が非常

健康を支えるスタッフです。

す。 同じ方法でよいと考えておりま でください。職場でも家庭でも ルなどは廃棄し洗濯等はしない 酸系を使用し処理に使ったタオ

康とご多幸をお祈り申し上げま げます。皆様の今後益々のご健 で、何卒よろしくお願い申し上 ともに頑張っていく所存ですの の看護師の方をはじめ各職員と 用者の健康を守るために医務課 最後になりましたが今年も利

松篠菅亀相評 議 本﨑野岡澤員 栄友秀寛忠 亮 太郎 治 照郎治

名誉 評 監 理 常務理事·評議員 顧 理事長・評議員 田顧問 山佐川軽加遠岩石安 藤白 杉 問 員 田井 Ш 中 下川辺部藤藤島川藤 山 、五十音順 富士 洋夫 勝和義保文 左璀 閑 吉 ノゾミ 男 勉宣政和武子清門子 昭

法人役員

会報第 161 号 2011.1.1

指定障害者支援施設

各施設のトピックス

見えない森 光の家新生園

「見えない森を作ります。

بح

する利用者の表情は生き生きと

という未知の世界を言葉で表現

ばいいのか?とやりとりを聞い れつつも、 ている私は不思議な感覚に襲わ の森」等。最後に「森」が付け れの森!」。なかには「ぽわ~ん 質問に、 「ほっぺたの森!」、「生まれ生ま んな森がいいですか?」という バレーの森」、「アロマの森!」、 表情を輝かせながら きっと楽しいだろう

つの経験が成長に。

スタートしました。楽しいこと 森」を作りたいと申し出があり、 家の利用者とともに、「見えない たそうです。今回は、東京光の 化活動を大切にし、実施してき や地域の方とともに、夢の具体 クトです。これまでも、 で作り上げるひとつのプロジェ と、芸術団体「Wah」の方と 市が協力して首都大学東京の方 していました。 見えない森」。これは、 子供達 日野

アイマスクをして参加していま ていきます 開き、先ほどの意見を具体化し が大好きな光の家新生園利用者 有志とともに、 ミーティングを 大学側の芸術家の方も、 これは、 少しでも視覚障害 毎回

けになればと願っています。

(光の家新生園

支援課

主任

体験が、達成感に繋がり、 の表情はいつも笑顔です。 品化したいという思いからのよ の方の世界を理解した上で、

さて、ミーティングも回を重

要であるということを、体感し ているのではないでしょうか。 するためには、少々の苦労も必 験していることに気付きました。 れていくワクワク感も同時に体 たが、自分の意見が直接反映さ の私は戸惑いを隠せませんでし た利用者、そして支援する職員 来上がりだけを楽しみにしてい い?」「この布、猫みたいじゃな きました。「これはほっぺに近 ねるごとに、具体化を迫られて い?」。毎回意見を求められ、 きっと利用者は、夢を現実化

そして、期待感に満ちた利用者 ひとつ利用者が成長するきっか この森は、まだ作成中です。 栄美子

お待ちしています!

手さぐりの作品展開催 14

(木)~25日(火)

悠(JR国立駅南口徒歩3分)

住所:国立市中1-9-電話:042-575-2051 国立市中 1-9-38

「生き物」 「卆

く笑顔で歌いましょう」

話に花を咲かせながら作業を

指定障害者支援施設

光の家栄光園

笑顔の力

私たち

の生活の中に当たり

んで笑うこと、

表情を作ること

うか。嬉しい時はもちろん、時 り笑いもあるかもしれません。 には人との付き合いの中で、作 と言っても様々ではないでしょ が「笑い」です。一言で「笑い」 てその笑顔に欠かせないもの 前に溢れている「笑顔」。そし 目の見えない利用者に

とって、場の雰囲気や空気を読

然に出てくる、とても素直なも 月前にありました。 を強く感じさせる出来事が数ケ のではないかと思います。それ ではなく、感情の中からごく自 や笑いというのは作られたもの いった意味では、利用者の笑顔 は難しい事だと感じます。そう

曲はとてもテンポが良く、練習 という曲を合唱しました。この 月前の発表で一主イエスは牧者 せていただいております。数ケ 私は聖歌隊の活動を担当さ

溢れていました。普段、「明る 歌ったりしていました。そして を刻んだり、皆、 歌う利用者の顔からは、 拍子だけではなく、体でリズム 起こっていました。そのうち手 では利用者から自然と手拍子が 思い思いに 笑顔が

「元気」

「笑顔」 ح は歌への力!

えました。発表当日も同じよう 明るい空気に包まれたように思 までに感じたことのないような か、練習場所である講堂が、今 その言葉が全く必要ないばかり 時があります。しかしその時は、

伝わります。 利用者の笑顔や明 明るい表情や笑顔は必ず相手に ました。 目が見えても見えなくても、

用者からも自然と手拍子が起き が流れ、聖歌隊を聞いている利 に、講堂には明るく楽しい空気

課を笑顔ある、より充実したも す。私たち職員は、利用者のそ 明るくできる力を持ってい ではないかと思います。 意義なものにするために、 るのではないかと思います。日 ゆる場面で創意工夫が求められ の笑顔を引き出すために、 るい表情は、 をしていかなければならないの のに、クラブや運動を楽しく有 (光の家栄光園 その場の空気さえ あら ま

生活支援課 泰子)

救護施設 光の家神愛園

生きる喜び

と話す 行っています。これだけの人数 プ)等、それぞれの作業内容を 陶芸、和紙、受注作業(コルテー で行っていることです。 内容を同じ大きな一つの部屋 生園や栄光園と異なり、各作業 ○名近い利用者が木工、手芸、 神愛園の作業の特徴は、 毎日六 新

ŋ 用者が嬉しそうに参加され、昔 に声を掛け合って準備をした 声 ると「出来たよ」と職員を呼ぶ 何よりも七○、八○歳になる利 が集まると、 ゃ 活気に満ち溢れてきます。 材料が無くなるとお互い 一つの工程が終わ

利用者には様々な理由、

化による障害の重度化が問題

Ļ

時に自分より若い利用者を

と戻られていきます。 した表情で「また明日来ますね」 す。そして作業を終えると満足 励ましたり、教えたりしていま 読むべきものは聖書であ

す。労働の習慣は人間として必 すが、そうではありません。労 す。このように書いてしまうと としての教養の土台でありま 須のものであり、勤労こそ人間 は内村鑑三が言われた言葉で 「苦」につなげてしまいがちで

為すべき事は労働である」これ る。学ぶべきものは天然である。

忘れ、生きる喜びを与えてくれ もので、それを行う事で憂いを 味をつけるために最も必要な 働(作業)をする事は、人生に をもって入所されており、高齢 ます。もちろん、参加している がその事を証明してくれてい まさしく、神愛園の利用者 生活歴

るものです。

*働く"ことは楽しい!!

ます。 心掛けたいと思います。 があり、これからのそれぞれの 人生に味がつくような支援を がら、作業を通して生活に喜び の変化を見逃さずに支援しな る事をしっかりと理解し、日々 た作業内容が必要となって 利用者個々のニーズに合わせ になっている現実もあります。 一人ひとりが求めて

鑑

、光の家神愛園

支援課

各所へ運んでくれます。

総 務 部

明るさを運ぶ郵便配達係

ず総務課に郵便物を取りに来て 人です。休日を除く毎日、 設から選ばれた郵便配達係の三 人の利用者が来ています。 が少ない総務課にも、 利用者との直接的な関わり いつも三 休ま 各施

た、ダジャレを言って楽しませ が明るい空気に包まれます。ま は」と入ってくると、総務課内 元気に明るい声で「こんにち

てくれたり、身体を気遣った言

時の後ろ姿は輝いています。 して、お願いしますと見送った を頼む事もありますが、嫌な顔 しい皆との楽しい一時です。 葉をかけてくれたり…温かく優 信に満ちた表情に見えます。そ 大丈夫」と郵便物を持つと自 つせず引き受けてくれます。 時に、大きくて重たい郵便物 生懸命に郵便配達をする

> ます。 す。 う一層努力していきたいと思い る郵便配達係の三人に感謝し、 力を与えられます。責任感を 皆が明るく元気に生活できるよ する姿は見習うべきだと思いま 持って自らの役割を果たそうと 姿は明るくたくましく、 いつも明るさを運んでくれ



笑顔も配達しています。



利用者の声

2011.1.1

二〇一一年の抱負

一〇才の目標 光の家新生園 盅

私は二○歳になりました。今

ようになりたいです。はやく作 また歩行訓練では電車に乗って つけ、趣味の鉄道を楽しみます。 年は体調を崩さないように気を に行けるように頑張ります。 業や生活訓練を修了して栄光園 八王子まで一人で出かけられる



何事にもチャレンジ!

光の家栄光園 齋藤 吾朗



生懸命頑張ります。

と思います。またスポーツをする と思います。 て、スポーツの面でも頑張りたい ポーツ大会の全国大会を目指し 軽快に身体を動かし、障害者で ことが好きなので、兎のように な仕事にチャレンジして行きたい 今年も健康に気をつけ、 色々

元気で明るい生活のために 光の家神愛園西沢 清和

光の家鍼灸マッサージホーム 心を込めて

平野

俊宏

きたいと思います。 を感謝しつつ今年も頑張ってい 入り、これまで継続できたこと ンドの活動も今年で二三年目に うになりました。また、正秋バ 活ができることをお祈りするよ 自分も含め皆が健康で明るい生 迎え、信仰の大切さを感じ、日々 目になります。還暦になる年を 今年で光の家に入って三五年



今年も頑張ります!

ちます。少しずつですが指名の ようになって、もうすぐ一年経

マッサージホームに毎日通う

えております。本年もよろしく に心を込めて治療にあたり、 術の向上に努めていきたいと考 顔になって帰ってもらえるよう お願い致します。 お客さまも増えてきました。 お客さまが心から満足して笑



心を込めて施術します。

害者自立支援法は廃止し、新た

要な声を出していく所存です。

かのために自分ができること!

え一八年に施行したばかりの障

方、政権が替わったとはい

明るく希望に満ちて

小越 勤



います。 明けましておめでとうござ

迎えることが出来、神に感謝し、 職員の皆様に心から御礼申しあ 明るく希望に満ちて新年を

成長を続けていくよう願ってい 援を受けながら精一杯努力し、 年も、自立に向けて、色々な支 と変わらず喜んでおります。本 園とも利用者の生活態様は従前 系に移行しました新生園、 一昨年三月に新しい事業体

> 度改革推進会議、部会委員に民 自立支援法の反省もあってか制 福祉法を制定する方針が出され 感から云えば十分ではありませ いますが、まだまだ私どもの実 間事業者等がかなり加えられて ています。拙速の感が否めない に二五年八月までに障害者総合

せん。 とりで向こうからはやってきま 障害者の為の制度改革はひ

携をとりながら、必要な時に必 訴えていくことは私ども保護者 にとっても重要なことです。 あるとお話されました。 盲重複研にとって大事なことは 研究大会で川辺会長はこれから 人材の育成と広報活動の強化で 全国盲重複障害者福祉施設 福祉の増進の為に施設と連 盲重複障害者の実態を強く

美を通して地域貢献を 東京光の家で活躍するボランティア

です。 ご支持頂き、また多くのスタッ ができましたことに心より感謝 フに支えられ今日を迎えること き継ぎました。地域のお客様に の貢献」この精神を先代より引 た。「美を通して地域の皆様へ に四二年歴史を刻んで参りまし 容室西武グループは小平を拠点 私ども株式会社TOKO美

とを学ばせて頂きます。東京光 ら、お客様のお話から沢山のこ 美容は姿形を変えるだけでな の家へ訪問させて頂きましたス ちは技術を提供させて頂きなが できる素敵なお仕事です。私た く、時として心に触れることが を常に問いかけて参りました。 人」としてどうあるべきか! 弊社は美容師であるまえに

> TOKO 化式会社 待子

ことで知る自分自身の存在!」 ております。このような機会を との絆を深めて参りたいと願っ です。今後もできる限り、皆様 私たちが学ばせて頂いているの 用者の方々の満面の笑みから、 す。東京光の家のスタッフ、利 だと思います。そこから真の「思 ありがとうございます。 頂き、心から感謝申し上げます。 いやり」を学んだことと思いま



ろを込めて

基調報告で語ったように、盲重複

図る必要性がある」と川辺会長が ウを共有して一層の支援の充実を 各施設が行っている実践・ノウハ し、安心した生活ができるよう、 性を持ち、利用者の能力を引き出

障害という視覚障害に加えて、自

回全国盲重複障害者福祉施設研究大会

〜個別支援の向上を目指して〜

閉症・てんかん・知的障害等を併

設研究大会が立川市にて開催され 第三一回全国盲重複障害者福祉施 の二日間、 昨年の一〇月二八日から二九日 東京光の家が主管し、

たものをさらに高め築き上げるた

て、我々自身が日々の実践で培っ せ持つ支援が困難な利用者に対し

めには、支援に携わる者が一堂に

研究・討議を行いました。今年度 長が全国盲重複障害者福祉施設 から光の家新生園の川辺和政施設 〜ひとりのために〜」をテーマに まり「個別支援の向上を目指して・ 者の支援に携わる職員、家族が集 全国から一三〇名の盲重複障害

感じました。

研究大会は貴重な機会であると 会し意見交換を行うことができる

指す新たな一歩を踏み出した研究 り返り、さらなる支援の充実を目 大会であったと思います。 (光の家新生園 参加した一人ひとりが実践を振 係長 訓練課 手島

基調報告をする川辺新会長。

第31回 全国盲重複隨書者福祉施設研究大会

り良き環境になるために高い専門 者の環境の一部である職員が、よ ての大会でもありました。「利用 研究協議会の会長に就任し、

全国救護施設研究協議大会

〜救護施設の機能強化のさらなる推進に向けて〜

共に体感した研修会となりまし 風に見舞われ、沖縄の風物詩も 開催地が沖縄ということで台風 九月に開かれているのですが、 護施設から職員四三○人あまり ました。しかし、季節外れの台 を考慮し一〇月末に開催となり 大会が開催されました。例年は が集まり全国救護施設研究協議 沖縄にて、全国に一八八ある救 去る一〇月二八日~二九日、

ました。 た。 神愛園の職員総勢八名が参加し はじめ、藤巻副園長、 光の家からは石渡常務理事を 総務課

う大切な役割が課せられている 分野の利用者を受け入れるとい た人など、救護施設は本当に多 け皿、さらに刑務所から出所し ことを学び、そのため職員の知 全体会では、生活保護といっ 精神障害者の退院後の受

> と改めて感じました。また、 きました。 であるという話も聞くことがで 立」の支援を行なうことも重要 用者一人ひとりに合わせた一自 識、専門性は必要不可欠である 利

間となりました。 交換が出来、とても充実した時 どについての意見発表と話し合 の施設の状況や悩みなどの意見 みや利用者への支援の在り方な は、それぞれの施設での取り組 プに分けて行なわれた分科会で いを行いました。そこでは、 また、全体を五つのグルー

らないものです。この大会で学 設ではありますが、無くてはな て業務に励みたいと思います。 んだことを活かし、誇りを持つ (光の家神愛園 まだまだ知名度が低い救護施 支援課

佐藤

おめでとうございます

~平成二二年秋の叙勲 瑞宝双光章を受章~

府より秋の叙勲受章者の発表が

平成二二年一一月五日、

内閣

拝謁がありました。 ヤス子課長が瑞宝双光章を受章 ありました。 東京光の家から神愛園の仙波 一一月一〇日に皇居にて

められたものです。おめでとう 多大な功績を残されたことが認 者に惜しみない愛情を注がれ、 社会福祉及び東京光の家の利用 こざいます。 これは、三〇年以上に亘り、



野消防署より

よう、更なる防災意識の向上に のです。光栄に思います。今後も、 功労」として日野消防署長より 光の家は「自衛消防隊業務適切 の一環として、火災予防協力者 向けて努力して参ります。 利用者の安全と安心が守られる 消防活動の功績が認められたも に亘る防災への取り組みと自衛 表彰されました。これは、 市民会館で行われました。 、の表彰が一一月一二日、 平成二二年秋の火災予防運動 日野

佐々木信也さんが来園

で楽しいひと時を過ごすことが きました。利用者にも大変好評 多い料理店」を朗読していただ に声を掛けてくださり「注文の Kアナウンサーの青木裕子さん くださいます。今回は、 や裏話を面白おかしくお話して り、その年のプロ野球の出来事 期的に光の家を訪問してくださ 信也さんが来園されました。定 球ニュースでお馴染みの佐々木 昨年の一二月一一 Ц 元 N H プロ 野

亀山

市川久子様

小松菜

kg kg kgkg

浅石常勝様 髙見元晴様

じゃが

いも

南瓜

_ O Ξ

全国救護施設協議会

会長

(森好明

アルコール消毒液

七瀬隆幸様 石川雅也様

みかん

_ _

年賀葉書 ジャガイモ

||○||||枚

メークイン

__ 二八





楽しいひと時をありがとうございました。 壹岐よし子様谷口冨美子様 アルコール消毒液全国社会就労センター協議会 ※紙面の写真は、すべてご本人 本多 今里裕子様 赤津晃子様 鳥本敏郎様 日野市産業課様 森田歯科様 ました。 の許可を得て掲載させて頂 悟様 大人赤白青ネ 根参か菜菜ギ ぶ ビスケット美濃屋あられ うが 毛糸 清酒 じゃこ豆、 惣菜(じゃこ、えび ý, 薬 会長 近藤正臣様 筍)三〇袋 二 — 芸 二五二四四六 kgkgkgkgkgkg 六○袋 八儿 Ŧi.

森村豊明会様 功 様 カ ラー フ―印刷機購入一、四五○、○((新興) 五五

柗田





クリスマス(第九二回)

が行わ

はジャガイモのブルスケッタと 誕生』と題してイエス様の誕生 づくりのクリスマス料理をいた 言ってピザ風で心のこもった手 ての食事会で、今年の新メニュー した。第三部、八会場に分かれ 生きとした劇を見る事ができま までの話であり、利用者の生き のはじまり~イエスキリストの 年の劇は新生園の担当で「信仰 く素晴らしい歌声でした。又今 主イエスは牧者)とも、心に響

でした。私たちは神の祝福を受 悦び給う人』と題した記念講演 理事菅野秀郎先生による『主の れました。第一部「礼拝」、法人

信仰によって生かされてい

だきました。今年も多くの方々 ができ心より感謝致します。 様のご協力で無事に終わること 出来た素晴らしいクリスマスで まれ、主のご降誕を祝する事が に出席して頂き喜びと感謝に包 した。合同行事委員ともども皆 合同行事委員 藤本小夜子

東京光の家

2010

熱演される菅野先生

感動的なお話がありました。 大病を患いながらも克服された れました。又、菅野秀郎先生は 光の家との出会いについて話さ るという思いと人との出会いや、



道のりを完歩しました。 や景色を楽しみながら五キロ の有志が参加し、 ます。今年も新生園から利用者 養うために昨年より参加して て、外部との交流や社会経験を 外苑ロードレース大会がありま した。日頃の訓練成果を発揮 (光の家新生園 一二月一二日、 訓練課 秋の外苑の音 JBMA神宮 11

篠田

誠



みんなと一緒に完歩!

年でありますように。

〇四二(五八一)九五六八

家七

5 あ ح が き 5

)今年は、 り、自然災害も人間の だろうか。世界が平和であ ほしい。 にとって消える年であっ どんな一年になる 生活

係が、どこかに神のご聖意人類と自然(宇宙)との関)人類が自然を愛する時に、 に反するように思えてなら くれるのではないだろうか。 自然も人類の味方になって

)今年も、 ます。 をお届けしたいと願って 年 何 回 かっ 会報

ない。

○稚拙ながらも、 どちら様にとっても佳きお る情報をご提供できるよう 援して下さい。 頑張りますので、 編集にあたり、 喜んで頂 一生懸命 どうぞ応 け

編集者一 同